



岐阜信用金庫



2024年1月31日

株式会社 スタッフとの

ポジティブ・インパクト・ファイナンスの契約締結について

岐阜信用金庫（理事長 好岡 政宏）は、持続可能な社会への貢献を共に実現するため、株式会社 スタッフ（代表取締役 白木 孝明）と、「**ポジティブ・インパクト・ファイナンス**」の契約を締結いたしましたのでお知らせします。

岐阜信用金庫は、引き続き、地域金融機関としての責任を果たし、ポジティブ・インパクト・ファイナンスの普及と持続可能な社会を実現するために、お客さまの目標にあわせたサポートを行い、ポジティブな社会的、環境的、経済的なインパクトの実現に積極的に取り組んでいきます。

記

【契約内容】

実行日	2024年1月25日
融資金額	60百万円
期間	5年
資金用途	事業資金

【企業概要】

企業名	株式会社 スタッフ
所在地	愛知県一宮市奥町字蘇東 55 番地
代表者	白木 孝明
事業内容	ヘアカラーチャート製造、化粧品等の輸入・流通加工
資本金	10百万円
設立	1975年3月1日
第三者評価機関	株式会社 格付投資情報センター 評価レポート： https://www.r-i.co.jp/rating/esg/index.html

以上

株式会社スタッフ
ポジティブインパクトファイナンス評価書

2024年1月25日

GIFUSHIN



おかげさまで100周年

岐阜信用金庫は、株式会社スタッフス（以下、「スタッフス」）に対してポジティブインパクトファイナンス（以下、「PIF」）を実施するにあたって、同社の事業活動が環境・社会・経済に及ぼすインパクト（ポジティブインパクトおよびネガティブインパクト）を分析・評価した。この分析・評価は、国連環境計画金融イニシアティブ（UNEP FI）が提唱した PIF 原則および PIF 実施ガイド（モデル・フレームワーク）、ESG 金融ハイレベル・パネルにおいてポジティブインパクトファイナンスタスクフォースがまとめた「インパクトファイナンスの基本的考え方」に則ったうえで、岐阜信用金庫が開発した評価体系に基づいている。

目次

1. 企業概要	3
(1)企業概要	3
(2)沿革.....	3
(3)経営理念	4
2. サステナビリティ	7
(1)社会貢献に資する取り組み	7
(2)環境保全に資する取り組み	8
(3)人材育成、やりがいある職場形成に資する取り組み.....	8
3. インパクトの特定	10
(1)事業内容	10
(2)バリューチェーン分析	13
(3)インパクトレーダーによるマッピング	14
(4)特定したインパクト	22
(5)インパクトニーズの確認	26
4. KPI の設定	29
5. モニタリング	31
(1)スタッフスにおけるインパクトの管理体制	31
(2)当金庫によるモニタリング	31
(3)モニタリング期間	31

1. 企業概要

(1) 企業概要

同社は愛知県一宮市に本社を構え、ヘアカラーチャートを主力製品としながら美容用品、化粧品等の輸入、流通加工についても手掛けている。

ヘアカラーチャートの製造販売を行う国内唯一の専門企業として、全国美容室、ヘアカラーメーカー、化粧品メーカーより提供する製品品質へ高い評価を獲得している。

企業名	株式会社スタッフス
本社所在地	愛知県一宮市奥町字蘇東 55 番地
代表者	代表取締役 白木 孝明
資本金	1,000 万円
売上高	761 百万円 (2023 年 3 月期)
設立	1975 年 3 月 1 日
事業内容	ヘアカラーチャート製造、化粧品等の輸入・流通加工
従業員数	12 名 (パート含む) ※2023 年 11 月現在
資格・認証	化粧品製造業許可 23CZ200173 化粧品製造販売業許可 23C0X10124 医薬部外品製造業許可 23DZ200060 医薬部外品製造販売業許可 23D0X10029

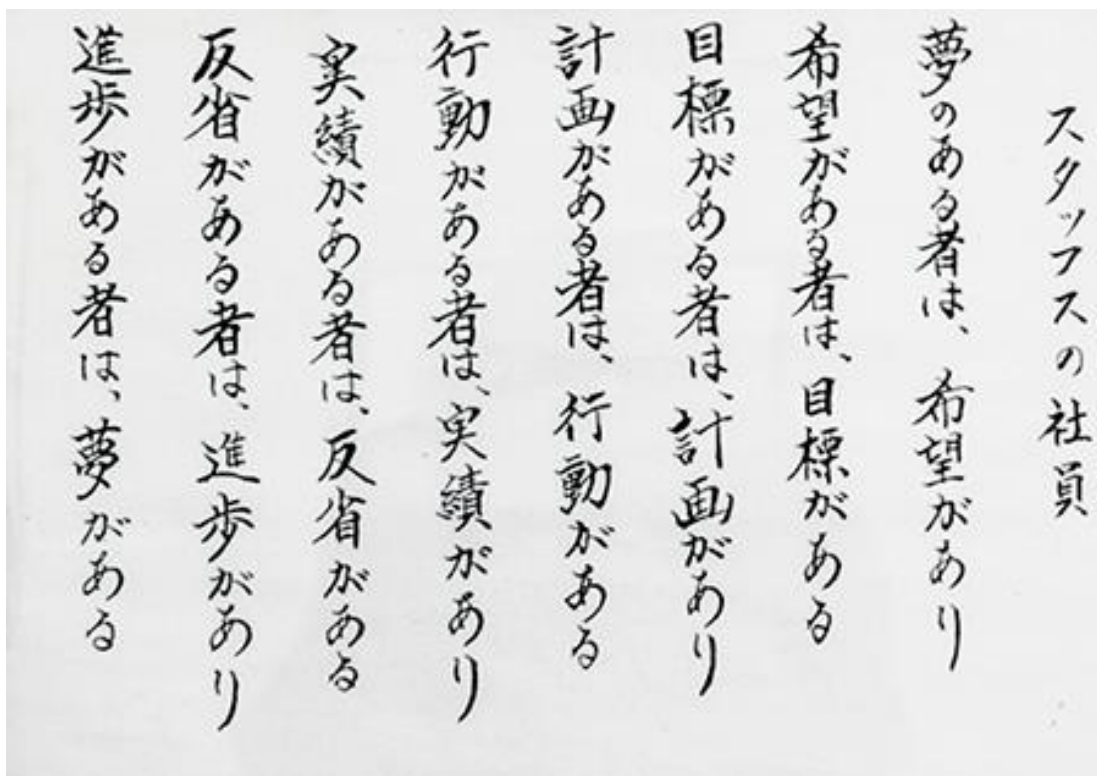
(2) 沿革

1975 年	サロン業界向けの業務用ヘアカラーチャートの製造業として創立
1984 年	東京都新宿区四谷に東京オフィスを設置、毛色見本付きのディスプレイ什器や POP 類の開発、製造を開始
1994 年	東京オフィスを著名サロンが集中する渋谷区神宮前に移転、業界向けオリジナルツールの開発、イベントの企画、VTR 制作に進出
1995 年	本社工場拡充
1998 年	フランスの大手カラーチャートメーカーである GEORGE 社と業務提携
2009 年	東京オフィスを南青山へ移転
2015 年	現社屋移転
2018 年	独資会社 上海苏达府崇国际贸易有限公司を設立

(3)経営理念

①社訓・各種方針

【社訓】



【事業方針】

事業方針

すべての美容師さんとヘアカラーメーカーのパートナーとして、

飛躍的に進化し続けるヘアカラーに対応し続けることを目指し、

私達「スタッフス」はメイド・イン・ジャパンのブランドとして進化し続けます。

スタッフスは

お客様を常に第一と考える

企業づくり

お客様から常に信頼される

ものづくり

お客様から常に信用される

ひとづくり

を目指し、事業活動を通じて社会に貢献します。

【SDGS 宣言】



株式会社スタッフス SDGs 宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、SDGsの達成に向けた取組みを行っていく事を宣言します。

2020年9月10日
株式会社スタッフス 代表取締役 白木 行彦

SDGsの達成に向けた取組み

人権・雇用

スタッフスで働くすべての人が安心して働けるよう、人権を尊重・法令を遵守し、健全な職場環境づくりを実施してまいります。

- ・ ハラスメント撲滅宣言の策定
- ・ 時差出勤制度の導入・定時退社奨励の推進活動



社会貢献

当社は豊かな社会の実現に向けて社会貢献活動を実施してまいります。

- ・ 「フルオーダーメイドの医療用ウィップ」を作り無償で提供している日本唯一の特許非営利定額法人に協力を委付
- ・ 知的障がい者の方々に当社カラーチャートの製作の一部を依頼
- ・ 難病・慢性疾患患者支援自製販賣機の設置
- ・ I SOGA I 花火劇場 in 名古屋港に協賛、知的障がい者の方々を招待
- ・ 寄付活動の実施



環境対策

当社は環境にやさしい世界をめざし、環境保護活動の実行・改善を継続することで環境対策を継続的に行ってまいります。

- ・ ペーパーレス化、電子申請の導入
- ・ 森林認証制度 F S C 認証料を使用
- ・ 駆使ツールの素材を環境素材に切り替
- ・ 再生可能エネルギーの活用（太陽光パネルの設置・利用）



組織体制

当社が担うべき社会的責任を果たすため、C S R 活動や B C P、情報セキュリティの強化を重視し取り組んでまいります。

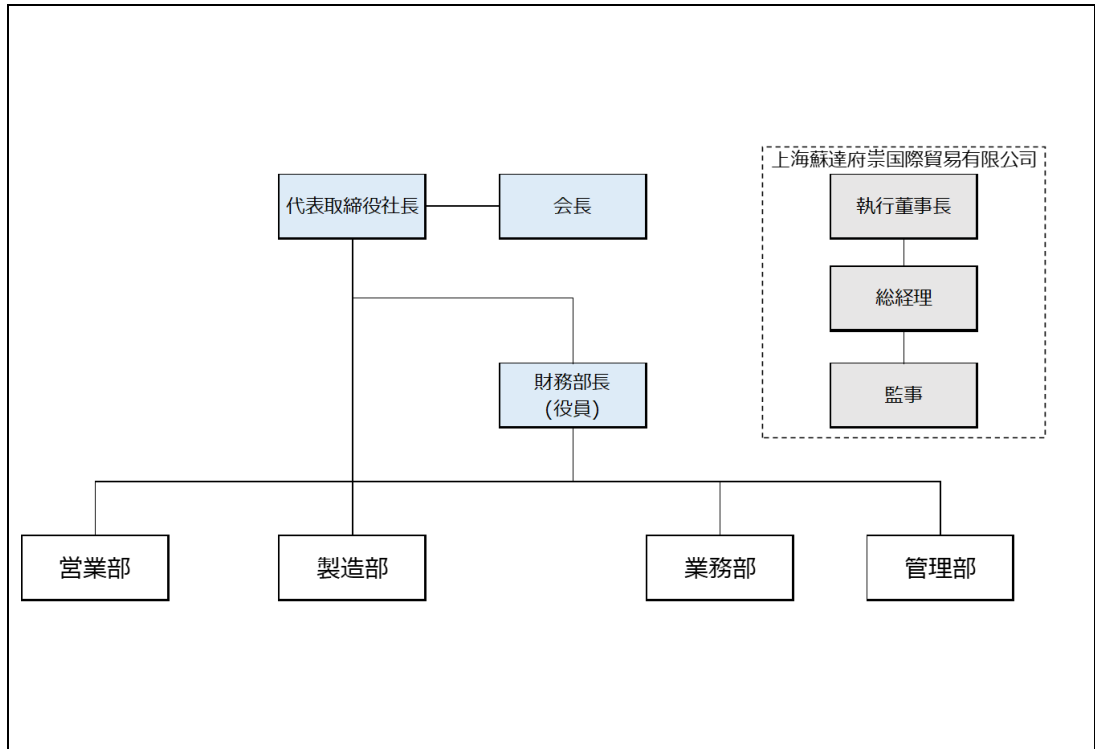
- ・ フランスの C S R 評価機関である e c o v a d i s の 2 0 2 0 年 の 経営において「ブロンズ」評価を取得
- ・ B C P の策定
- ・ ソサエティ5.0実現に向けた取組



 × 



②組織体制



2. サステナビリティ

(1) 社会貢献に資する取り組み

同社はヘアカラーチャートの製造販売を行う国内唯一の専門企業として国内外へ高品質なヘアカラー関連製品を提供し、また海外製化粧品等の輸入代行・加工流通により高品質な化粧品等の国内流通に貢献するなど、美容関連サプライチェーンの高度化、安定化に寄与する事業活動を展開している。

また、自社が担う社会的責任を果たすため、CSR 活動や BCP、情報セキュリティの強化を重要視し積極的に取り組んでおり、フランスの CSR 評価機関である「ecovadis（エコバティス）」による 2022 年サステナビリティ審査でシルバー評価を獲得するなど、持続可能な社会の実現に貢献する事業活動を展開している。



世界 160 カ国、9 万 5000 社以上の企業に評価を実施するサステナビリティ・サプライチェーンの評価会社である ecovadis 社では、「環境」「労働と人権」「倫理」「持続可能な資材調達」の 4 分野で企業の CSR 方針や施策、業績を評価しており、このサステナビリティ審査で同社は 2022 年シルバー評価を獲得している。

具体的な取り組み事項は以下の通りである。

【グローバルな美容関連サプライチェーンへの貢献】

- ヘアカラーチャート※はさまざまな肌のトーンやエスニシティに合わせて異なる髪の色を示すことができ、美容業界においてダイバーシティと包括性を促進し、個人のスタイルやアイデンティティの表現手段として機能し、社会的な多様性や個性を尊重する重要な役割を果たしている。

※ <ヘアカラーチャートとは>

ヘアカラーチャートは、美容室等でカラーリングする際に使用するチャートである。主に色見本としての役割があり、仕上がりのカラーを想像するのに役立つため、カラーを決定する際のヒントとして使用されている。同社製ヘアカラーチャートは、国内ヘアカラーメーカーを主要顧客層とし、美容室等での利用に加え、ドラッグストア等の店頭におけるカラー見本として活用されている。

<同社が提供する高品質ヘアカラー関連製品の一例>



- 国内外への高品質なヘアカラーチャートをはじめとするヘアカラー関連製品の開発、製造、販売の一貫提供により、人々に様々なカラーオプションを提供し、自分に合った色を選ぶ際の選択肢を広げている。選択肢が広がることで、人々の感情や個性の表現が可能となり、外見に対する自信に繋げることで、豊かな生活の実現に貢献
- 海外製化粧品等の輸入代行、加工流通による国内消費者の多種多様な化粧品等へのアクセス性を向上
- 機能性表示食品の EC 販売による、高品質な美容関連製品への一般消費者のアクセス性を向上

【地域における社会貢献活動への取り組み】

- 就労支援施設へのカラーチャート製作一部外注により、様々な雇用を創出
- フルオーダーメイドの医療用ウィッグの作成、無償提供に取り組む特定非営利活動法人 Japan Hair Donation & Charity への原毛寄付など実施し、白血病やがん患者をサポート
- 難病・慢性疾患患者支援自動販売機を設置し、売上の一部を糖尿病治療支援として寄付
- ISOGAI 花火劇場 in 名古屋港への協賛

(2)環境保全に資する取り組み

同社では環境にやさしい世界を目指し、環境保護活動の実行・改善を継続することで環境対策を積極的に行っている。

具体的な取り組み事項は以下の通りである。

【業務効率化などを通じた省エネルギー化の推進、廃棄物削減の推進】

- 電子印鑑の導入、ペーパーレス化推進による社内発生廃棄物の削減
- 社用車における CO2 排出量目標の設定と月次実績管理を通じた CO2 削減への取り組み
- 本社におけるガス、電気使用量の目標設定と月次実績管理を通じた省エネ活動の推進

【製品リサイクルや再生エネルギー活用など環境負荷抑制への取り組み】

- 販売促進ツール素材等の環境配慮素材への切り替え推進
- 森林認証制度 FSC 認証紙の使用
- 本社への太陽光発電システムの設置、活用
- 同社製品リサイクルに向けた販売先と連携した仕組みづくりの推進

(3)人材育成、やりがいある職場形成に資する取り組み

同社では働くすべての従業員が安心して働けるよう、人権を尊重し、法令を遵守した健全な職場環境形成に努めている。

具体的な取り組み事項は以下の通りである。

【多様な人材が働き続けられる職場環境の整備】

- 長時間労働者の比率に関する目標設定、実績管理を通じた長時間労働抑制による従業員のワーク・ライフ・バランス確保している。
- 従業員の有給取得率に関する目標設定、実績管理を通じた従業員のワーク・ライフ・バランスを推進している。
- 高度外国人材の雇用やパート従業員の積極活用による多様な人材の雇用機会の創出している。
- 女性の活躍機会が多い化粧品等の取り扱う美容業界であるため、仕事を通じたジェンダー平等に貢献している。

【従業員のスキルアップ支援環境の整備】

- 従業員の自己成長を促すための、自己啓発目標の設定、自己啓発に関連した外部セミナー受講の推奨、支援をしている。
- 自己啓発に関連する外部セミナーの年間受講時間の管理および、年間受講時間のトップ従業員の表彰制度の導入をしている。
- 営業部門を中心とした業務実績に応じた報奨金制度の導入、活用による従業員のやりがいの育成とモチベーション向上に努めている。

3. インパクトの特定

(1)事業内容

①ヘアカラーチャート製造事業





同社はヘアカラーチャートの製造販売を行う国内唯一の専門企業であり、顧客のヘアカラーの色合いを高度に再現する染色調合技術をコア技術として活用し、ヘアカラーメーカー、美容室を主要顧客としながら高品質ヘアカラー関連製品を提供している。

同社では創業以来磨き上げてきた染色調合技術を中核技術としながら、「単色染め」技法にこだわり、カラーチャートが利用される現場に応じてカラーメーカー等が意図する色合いを忠実に再現する高品質なヘアカラーチャート製造体制を整備している。

一般的なミックス染め毛束	同社における単色染め毛束	カラーチャートにおける色の表現方法は色の混合で表現する「ミックス染め」と一色ごとに調合した染料で求める色を表現する「単色染め」に大別される。同社では手間やコストはかかるが「本当の色」を見やすくする「単色染め」に拘り、高品質製品を提供している。
		

【同社におけるヘアカラーチャート製造工程の概要】

<p>①染料調合 (色づくり) 工程</p>		<p>顧客の人毛サンプルをもとに、数多くの染料を1グラム以下で調合し、求められている色合いをカラーチャートで使用するナイロン毛束で再現する染料を作成する。</p>
--------------------------------	---	---

②試染め工程		<p>作成・調合した染料を用いて社内小規模染色環境にて試染めを行い、顧客へ試作品の品質について確認を行う。</p>
③本染め工程		<p>確定した染料調合に基づき、製品用本染めを行う。同社では製品用途にあわせて複数種原糸を使い分け、また染色技法についてもムラのない染め上がりを実現する「総（カセ）染め」を採用している。</p>
④加工工程		<p>染め上がった毛束を整形し、カラーチャートサイズへカットしていく。加工工程については機械化、自動化を推進し、品質安定化と作業効率化の両立を図っている。</p>
⑤検品工程		<p>製品化前の毛束を専用スタッフの目視により一つひとつ検品し、検品を終えた毛束を製本する。</p>

これらの製造工程において、製品品質に大きく影響する染色調合工程、試染め工程については社内で 100%対応しながら、本染め工程以降については必要に応じて関連会社、海外協力会社へ業務委託することで、同社では高品質なヘアカラーチャートを低コスト、短納期にて安定提供する体制を整備している。

②化粧品製造業

同社では「化粧品製造業許可」「医療部外品製造許可」等の許認可を取得し、化粧品・医療部外品・医療機器(OEM)販売をトータルサポートする化粧品輸入・流通加工事業も手掛けている。

海外製化粧品等の国内販売を実施する際には医薬品医療機器等法に準拠する必要があり、消費者に対する日本語の裏面表示の整備や海外のパンフレットを薬機法に則り日本語に翻訳する作業が必要となるが、同社ではこれらについて法律に沿って対応し、海外製化粧品等の国内流通に貢献している。

また、本社内にクリーンルームを完備し、完全密閉された衛生環境下で海外化粧品メーカー等から輸入した製品について小分け充填、パッケージング等の加工を可能としている。



エアシャワーでの出入りにより、完全密閉された衛生環境下で異物混入のリスクを低減しながら海外製化粧品等の国内流通に向けた小分け充填、パッケージング等の加工を実施している。

③機能性表示食品販売事業

これらに加えて、同社では新規事業として様々な角度から美と健康にアプローチするブランド HANAKOLLECTION（ハナコレクション）を立ち上げ、機能性表示食品の一般消費者向けの EC 販売を 2023 年 3 月より開始している。

機能性表示食品の取り扱いにより、栄養価の向上や特定の健康上のニーズに対応することで、個人や社会全体の健康を向上することに繋がる。

また、機能性表示食品の販売には慎重な情報提供と倫理的な配慮が必要となるが、「化粧品製造業許可」「化粧品製造販売業許可」「医療部外品製造業許可」「医療部外品製造販売業許可」を取得している同社の取り扱う商品であれば、消費者は安心して同社商品を選択できる。



美と健康にアプローチする日本発のビューティケアブランドとして、機能性表示食品等の EC 販売を開始している。第一弾商品として食事から摂取した糖や脂肪の吸収を抑えることが報告されている難消化性デキストリン（食物繊維）を配合した機能性表示食品「KALOPoi（カロポイ）」を販売。

(2)バリューチェーン分析

インパクトの特定のため、同社主力事業である「①ヘアカラーチャート製造事業」、「②化粧品輸入・流通加工事業」、新規事業である「③機能性表示食品販売事業」についてバリューチェーン分析を実施した。

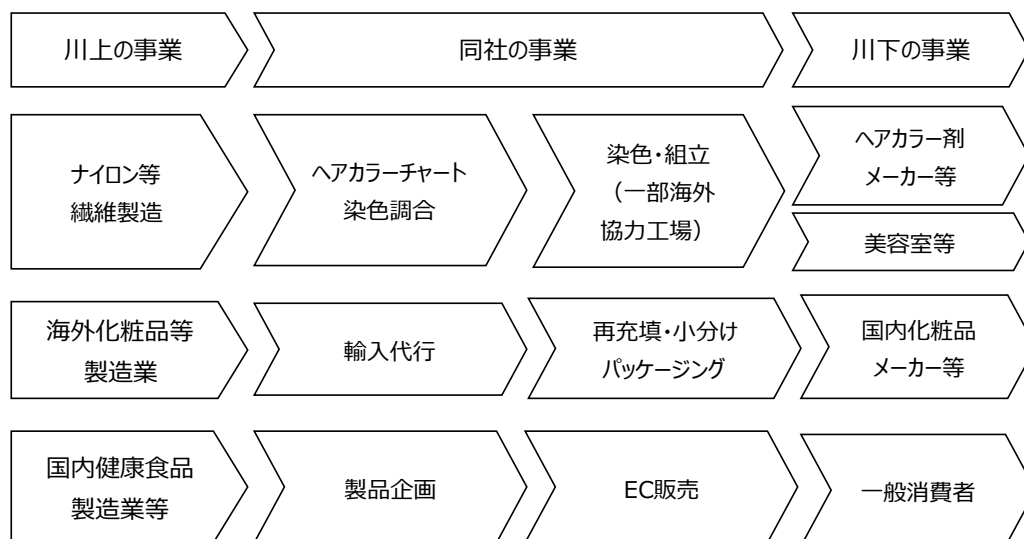
「①ヘアカラーチャート製造事業」については、顧客となるヘアカラーメーカー等が製造するヘアカラー剤について、顧客の人毛を用いたカラーサンプルを忠実に再現したナイロン毛束製ヘアカラーチャート製造について試作から量産までを一貫対応（一部量産工程においては関連会社、海外協力工場を利用）し、高品質なヘアカラーチャートを低コスト、短納期にて安定提供している。

同社製ヘアカラーチャートについては国内ヘアカラー剤メーカー、美容院等を主要顧客とし、その品質に高い評価を得ている。さらに、タイやベトナムなど海外顧客にも提供されている。

「②化粧品輸入・流通加工事業」については、国内化粧品メーカー等の要望に基づき海外化粧品等製造事業者より製品を輸入し、医薬品医療機器等法に沿って国内販売を可能とする各種手続きを実施したうえで、小分け充填、パッケージング等の加工を行い国内メーカー等へ納品し、海外製化粧品等の国内流通に貢献している。

「③機能性表示食品販売事業」に関しては、新規事業として様々な角度から美と健康にアプローチするブランド HANAKOLLECTION（ハナコレクション）を立ち上げ、機能性表示食品の企画、小売店等への卸売りに加えて一般消費者向けの EC 販売を実施（製造は外部委託）している。

同社のバリューチェーン図（図は同社提供資料をもとに岐阜信用金庫にて作成）



(3)インパクトレーダーによるマッピング

先述のバリューチェーン分析の結果をもとに、インパクトマッピングを実施する。

同社の事業および川上・川下の事業を国際産業標準分類（ISIC）上の業種カテゴリに適用させた上、UNEP FI が提供するインパクトレーダーを用いて「ポジティブインパクト」（以下 PI）と「ネガティブインパクト」（以下 NI）を想定する。

① ヘアカラーチャート製造事業

同社の事業については「他に分類されないその他の製造業（ISIC:3290）」を、川上の事業については「プラスチック製品製造業（ISIC:2220）」「基礎化学品製造業（ISIC:2011）」を、川下の事業については「石けん、洗剤、クリーニング・つや出し剤、香水及び化粧品類製造業（ISIC:2023）」をそれぞれ適用し、発生するインパクトの検証を行った。

◎：主要カテゴリ ○：関連カテゴリ

国際産業標準分類 インパクトカテゴリ	川上の事業①		川上の事業②		同社の事業①		川下の事業①	
	【2220】 プラスチック製品 製造業		【2011】 基礎化学品製造業		【3290】 他に分類されない その他の製造業		【2023】 石けん、洗剤、クリーニン グ・つや出し剤、香水及 び化粧品類製造業	
	PI	NI	PI	NI	PI	NI	PI	NI
水								
食糧								
住居								
健康・衛生		○		◎			○	
教育								
雇用	○	○	○	○	○	○	○	○
エネルギー								
移動手段								
情報								
文化・伝統								
人格と人の安全保障								
正義・公正								
強固な制度・平和・安定								
水（質）		◎		◎		○		○
大気		○		○		○		○
土壌		◎		◎		○		
生物多様性と生態系サービス								
資源効率・安全性		○		○		○		○
気候		○		○		○		○
廃棄物		◎		○		○		○
包括的で健全な経済	○		○		○		○	
経済収束								

上表のうち、川上の事業、川下の事業の各カテゴリについては同社事業活動が与える影響が軽微なものとなるため、分析を省略している。

同社の事業① 他に分類されないその他の製造業 (ISIC:3290)

PI	「雇用」「包括的で健全な経済」
NI	「雇用」「水（質）」「大気」「土壌」「資源効率・安全性」「気候」「廃棄物」

【社会面】

◆「雇用」

従業員の雇用の創出という PI と、労働形態によっては労働者の健康状態が脅かされるという NI が発現する。

同社では「ecovadis（エコバティス）」の取得によって従業員の労働環境や人権に関する方針が評価されていることや高度外国人人材やパート従業員の積極的雇用を実施している。さらに、育休、産休、時短勤務、定年後再雇用など諸制度を整備しており、女性が活躍できる場を提供し、多様な人材が活躍できる職場環境を整備することで PI を拡大している。また、長時間労働の抑制や有給休暇の取得率向上に取り組むなど、労働形態の改善を通じた NI を緩和している。

上記は SDG5「ジェンダー平等を実現しよう」、SDG8「働きがいも経済成長も」に該当する。

- 「 5.5 : あらゆる意思決定に、男女が平等に参加できる社会へ」
- 「 8.5 : すべての人に、働く喜びと正当な対価を」
- 「 8.8 : 特に弱い立場の移住労働者に、安全・安心な労働環境を」

【環境面】

◆「水（質）」「大気」「土壌」「気候」

染色加工工程において、染液利用や繊維素材の洗浄により水質や大気、土壌への汚染が発生し NI が発現する。また、事業活動を通じて温室効果ガスを排出することで気候に悪影響を与える可能性があるという NI が発現する。

同社では染色対象素材の容量にあわせて最適な染色設備を活用することに加え、染色工程で発生する排水処理についても法定基準を満たした排水管理環境を整備することで、環境基準や法規制を遵守しやすくなり、有害物質の放出が規制されるため、水質や大気、土壌への影響を抑制している。また、本社社屋に太陽光発電設備の設置、自社で使用する車両について、ガソリン車からハイブリッド車へと切替えを行うことで、社会全体の温室効果ガスの排出削減に取り組むことで NI を緩和している。

上記は SDG6「安全な水とトイレを世界中に」、SDG12「つくる責任つかう責任」、SDG13「気候変動に具体的な対策を」に該当する。

- 「 6.3 : 汚染を減らし、再利用を増やし、水質を改善しよう」
- 「 12.4 : 科学物質や有害廃棄物の放出を大幅に減らそう」

◆「資源効率・安全性」「廃棄物」

カラーチャート製造工程において、非効率な製造工程は廃棄物の増加、資源効率の悪化を招くという NI が発現する。

同社では染色後の毛束の加工について機械化、自動化を推進することで品質の安定化と加工の効率化を図り、不良の発生や非効率な生産による過剰な環境資源の浪費や廃棄物発生を抑制している。また、ペーパーレス化や再生紙の積極利用、3 R の推進、使用エネルギーの測定により過剰な資源利用を抑制し NI を緩和している。

上記は SDG7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」、SDG12「つくる責任つかう責任」に該当する。

□「 7.3 : 全世界で、エネルギー効率の改善率を 2 倍にしよう」

□「12.4 : 科学物質や有害廃棄物の放出を大幅に減らそう」

□「12.5 : 廃棄物の発生を、3 R で大幅に減らそう」

【経済面】

◆「包括的で健全な経済」

事業活動により健全な経済の一翼を担うという PI が発現する。

同社ではヘアカラーチャートをはじめとする高品質ヘアカラー関連製品の提供をしていくことで、さまざまな肌のトーンやエスニシティに合わせて異なる髪の色を示すことができ、顧客の満足度が向上し、リピートビジネスの増加となり、美容業界の活性化を後押しすることで、PI を拡大している。

上記は SDG9「産業と技術革新の基盤をつくろう」に該当する。

② 化粧品輸入・流通加工事業

同社の事業については「その他の家庭用品卸売業（ISIC:4649）」を、川上の事業については「石けん、洗剤、クリーニング・つや出し剤、香水及び化粧品類製造業（ISIC:2023）」を、川下の事業については「専門店による医薬品、医療品及び化粧品・洗面用品小売業（ISIC:4772）」をそれぞれ適用し、発生するインパクトの検証を行った。

◎：主要カテゴリ ○：関連カテゴリ

国際産業標準分類 インパクトカテゴリ	川上の事業③		同社の事業②		川下の事業②	
	【2023】 石けん、洗剤、クリーニング・つや出し剤、香水及び化粧品類製造業		【4649】 その他の家庭用品卸売業		【4772】 専門店による医薬品、医療品及び化粧品・洗面用品小売業	
	PI	NI	PI	NI	PI	NI
水						
食糧						
住居						
健康・衛生	○		○		◎	
教育						
雇用	○	○	○	○	○	○
エネルギー						
移動手段						
情報						
文化・伝統						
人格と人の安全保障						
正義・公正						
強固な制度・平和・安定						
水（質）		○		○		
大気		○		○		
土壌						
生物多様性と生態系サービス				○		
資源効率・安全性		○				
気候		○		○		
廃棄物		○		○		○
包括的で健全な経済	○				○	
経済収束						

上表のうち、川上の事業、川下の事業における各カテゴリは同社事業活動が与える影響が軽微なものとなるため、分析を省略している。

同社の事業② その他の家庭用品卸売業（ISIC:4649）

PI	「健康・衛生」
NI	「水（質）」「大気」「生物多様性と生態系サービス」「気候」「廃棄物」

上記のうち、「雇用」については同社の事業①と重複するため記載を省略する。

【社会面】

◆「健康・衛生」

安全かつ健康的な化粧品等、家庭用品の提供により人々の健康や福祉を増進させるという PI が発現する。

同社では海外製化粧品等について医薬品医療機器等法に沿って国内販売を可能とする各種手続きを実施する輸入代行、本社クリーンルーム環境での小分け充填、パッケージングにより、海外製商品を国内消費者へ安全に提供する役割を果たし、PI を拡大している。

上記は SDG3「すべての人に健康と福祉を」に該当する。

□「3.d：全世界で健康リスクに早く気づき、改善できるようにしよう」

【環境面】

◆「水（質）」「大気」「生物多様性と生態系サービス」「気候」「廃棄物」

製品の非効率な輸送や保管により水や大気の汚染を招くことに加え、気候においても化石燃料の消費が増加し、二酸化炭素の排出が増えるため、水や大気、気候に悪影響を与え、生態系にも悪影響を与えるという NI が発現する。また、過剰な梱包による廃棄物の発生を通じて環境に悪影響を与えるという NI が発現する。

同社では「化粧品製造業許可（梱包）並びに医薬部外品製造業許可（梱包）」を取得し、化粧品を含めて、商品や部材の梱包代行業務を実施することで、過剰包装による廃棄物の発生を抑制している。また、化粧品・医療部外品・医療機器販売をトータルサポートする化粧品輸入・流通加工事業を手掛けることで、海外製品の効率的かつ適切な輸入を実現し、環境負荷の低減、生態系を考慮した事業運営を実施している。さらに、在庫に関しては本社倉庫での適切な保管、出荷体制を整備することで環境負荷低減を図り、NI を緩和している。

上記は SDG12「つくる責任つかう責任」に該当する。

□「12.4：科学物質や有害廃棄物の放出を大幅に減らそう」

□「12.5：廃棄物の発生を、3R で大幅に減らそう」

③ 機能性表示食品販売事業

同社の事業については「通信販売またはインターネットによる小売業（ISIC:4791）」を、川上の事業については「他に分類されないその他の食料品製造業（ISIC:1079）」をそれぞれ適用し、発生するインパクトの検証を行った。

◎：主要カテゴリ ○：関連カテゴリ

国際産業標準分類 インパクトカテゴリ	川上の事業④		同社の事業③	
	【1079】 他に分類されない その他の食料品製造業		【4791】 通信販売またはインターネット による小売業	
	PI	NI	PI	NI
水				
食糧	○			
住居				
健康・衛生		◎		
教育				
雇用	○	○	○	○
エネルギー				
移動手段				
情報				
文化・伝統	○			
人格と人の安全保障				
正義・公正				
強固な制度・平和・安定				
水（質）		○		
大気				
土壌				
生物多様性と生態系サービス				
資源効率・安全性		○		
気候		○		
廃棄物		◎		○
包括的で健全な経済	○		○	○
経済収束				○

上表のうち、川上の事業については「健康・衛生」のみを分析対象とし、その他のカテゴリは同社事業活動が与える影響が軽微なものとなるため、分析を省略している。また、川下の事業については対象が一般個人となるため分析を省略している。

また、同社では健康面への取り組みとして、特定の健康上のニーズに対応することで、個人や社会全体の健康を向上することに繋がることから「健康・衛生」に関するポジティブ・インパクト（拡大の取り組み）を追加している。

同社の事業③ 通信販売またはインターネットによる小売業 (ISIC:4791)

PI	「健康・衛生」「包括的で健全な経済」
NI	「廃棄物」「包括的で健全な経済」

「雇用」については同社の事業①と重複するため、記載を省略する。また「経済収束」については同社事業との関連性が希薄と判断し分析を省略する。

【環境面】

◆「廃棄物」

製品輸送時等の過剰な梱包により廃棄物が増加するという NI が発現する。

同社では梱包材等の販売促進ツールにおいて環境配慮素材への切り替えを推進するとともに過剰な梱包を防止することで、NI を緩和している。

上記は SDG12「つくる責任つかう責任」に該当する。

□「12.5：廃棄物の発生を、3R で大幅に減らそう」

【経済面】

◆「健康・衛生」

インパクトマッピングに現れていなが、特定の健康上のニーズに対応することで、個人や社会全体の健康を向上することに繋がるという PI が発現する。

同社が企画している健康をテーマに機能性表示食品の提供することで PI を拡大している。

上記は SDG3「すべての人に健康と福祉を」に該当する。

□「3.4：正しい生活習慣を促し、早すぎる死亡を食い止めよう」

□「3.d：全世界で健康リスクに早く気づき、改善できるようにしよう」

◆「包括的で健全な経済」

事業活動により地域経済が活性化するという PI が発現する一方、通信販売により地域小売業等のサプライチェーンを毀損する可能性があるという NI が発現する。

同社では高品質な機能性表示食品を EC 販売にて提供することで PI を拡大している。また、EC 販売のみでなく、今後地域小売店等への卸売りについても実施していく方針であり、NI を緩和している。

上記は SDG9「産業と技術革新の基盤をつくろう」に該当する。

川上の事業④ 他に分類されないその他の食料品製造業 (ISIC:1079)

NI	「健康・衛生」
----	---------

【社会面】

◆「健康・衛生」

偏った栄養バランスの食生活は人々の健康を害するという NI が発現する。

同社では消費者の健康ニーズにマッチした高品質な機能性表示食品の企画を通じて、健康的な成分を消費者に届けることで人々の食生活改善に寄与し、NI を緩和している。

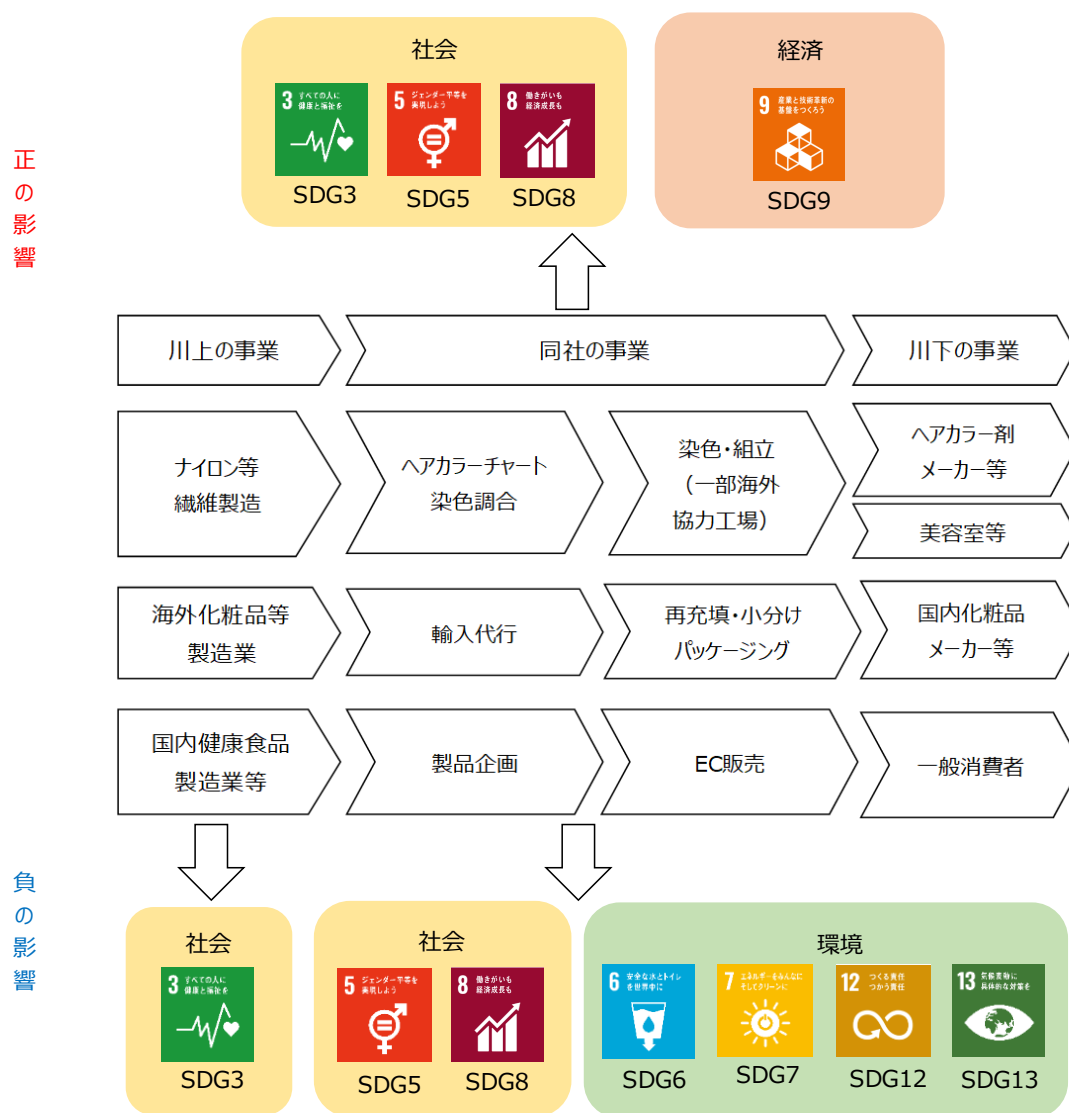
上記は SDG3「すべての人に健康と福祉を」に該当する。

「 3.4 : 正しい生活習慣を促し、早すぎる死亡を食い止めよう」

「 3.d : 全世界で健康リスクに早く気づき、改善できるようにしよう」

(4)特定したインパクト

下図は「バリューチェーン分析」「インパクトマッピング」の結果を踏まえて、同社のバリューチェーンが与えるインパクトを可視化したものである。



以上を踏まえて同社のインパクトを下記の3つに特定した。

【重要なインパクト】

「グローバルな美容関連サプライチェーン安定化への貢献」

「環境に配慮した事業活動の推進」

「社員の働きがい創出と人材育成」

① グローバルな美容関連サプライチェーン安定化への貢献

• 高品質なヘアカラー関連製品提供 (SDG9)

顧客のイメージする色合いを忠実に再現する高品質なヘアカラーチャート製造について、試作から量産までを一貫対応（一部量産工程においては関連会社、海外協力工場を利用）し、高品質なヘアカラーチャートを低コスト、短納期にて安定提供している。これにより、ヘアカラーイメージの可視化を通じたカラー剤等の需要喚起を後押しし、国内外の美容業界の活性化に貢献している。

今後においても高品質なヘアカラーチャート製品の提供を継続し、特に海外向け販売の拡大に向けた販路開拓に積極的に取り組んでいくことで同社製品が健康・美容業界の下支えをしていく。

• 海外製化粧品等の輸入代行による国内消費者の高品質製品へのアクセス性向上 (SDG3)

国内化粧品メーカー等の要望に基づき海外化粧品等製造事業者より製品を輸入し、医薬品医療機器等法に沿って国内販売を可能とする各種手続きを実施したうえで、小分け充填、パッケージング等の加工を行い国内メーカー等へ納品することで、海外製化粧品等の国内流通安定化に貢献している。

今後においても、受注先ニーズ、一般消費者ニーズを確認しながら海外製製品への国内消費者のアクセス性向上に向けた取り組みを実践し、美容関連サプライチェーンの安定化、高度化への貢献を強化していく。

• 自社ブランド機能性表示食品等の展開 (SDG3、9)

同社では新規事業として様々な角度から美と健康にアプローチする自社ブランド、「HANAKOLLECTION（ハナコレクション）」を立ち上げ、機能性表示食品の企画開発、EC販売を開始し、国内消費者の美容と健康確保へ貢献している。

同事業に関しては、今後自社ブランドおよび自社製品の認知度向上を図っていくとともに、新製品ラインナップの拡充を図っていく方針であり、美容と健康の増進に資する製品の販売量増加を通じて人々の健康増進への貢献を強化していく。

これらの取り組みを通じて、国内外の美容関連サプライチェーンへの関りを強化し、サプライチェーンの安定化を通じた持続可能な社会の実現に貢献していく。

これらのインパクトは UNEP FI のインパクトレーダーでは「健康・衛生」「包括的で健全な経済」のカテゴリに該当し、社会的側面、経済的側面の PI を拡大する。

② 環境に配慮した事業活動の推進（SDG7、13）

社用車による CO2 排出量目標の設定、実績管理や本社におけるガス、電気使用量の目標設定、実績管理を通じた CO2 削減、省エネルギー化の推進や、ペーパーレス化推進による社内発生廃棄物の削減、販売促進ツール素材等の環境配慮素材への切り替え推進、太陽光発電システムの設置など、事業活動における様々な観点より環境負荷を低減させる取り組みを進め、環境保全に貢献している。

今後は、継続的な CO2 排出量削減、省エネルギー化の推進への取り組みについて、SBT（Science Based Targets）認証を取得し温室効果ガスの排出削減目標を設定しより積極的に取り組んでいくことに加えて、同社製品リサイクルに向けた販売先と連携した仕組みづくりを推進していくことで、事業活動を通じた総合的な環境負荷低減をより強化していく。

これらの取り組みを通じて、環境に配慮しながらの事業展開を実現する。

これらのインパクトは UNEP FI のインパクトレーダーでは「気候」のカテゴリに該当し、環境的側面の NI を緩和する。

③ 社員の働きがい創出と人材育成

• 従業員がワーク・ライフ・バランスを確保できる就業環境の整備（SDG8）

従業員のワーク・ライフ・バランス確保に向け、長時間労働者の比率、残業時間に関する目標設定、実績管理や、有給取得率に関する目標設定、実績管理に組み込み、また継続的な業務改善による業務効率化を通じて長時間労働抑制、有給取得率向上の実現を図っている。

今後においても、従業員の意見を取り入れながら設備面、制度面の両面から従業員が安全、安心に働き続けられる労働環境の整備、改善を継続的に取り組んでいく。

• 従業員がやりがいを持ってスキルアップに取り組むことのできる環境整備（SDG8）

従業員の自己成長を促すための、自己啓発目標の設定、自己啓発に関連した外部セミナー受講を推奨するとともに、自己啓発に関連する外部セミナーの年間受講時間のトップ従業員の表彰制度の活用を通じて同社の技術力を支える人材育成を図っている。また、営業部門を中心とした業務実績に応じた報奨金制度の導入、活用により従業員のやりがいの育成とモチベーション向上を図っている。

今後においても、継続的に従業員のスキルアップとモチベーション向上を実現する施策に取り組んでいくことで更なる社内人材の育成と同社の価値向上を図っていく方針であり、また多様な人材が自身にあったキャリアプランを描ける会社を目指し、目標管理制度の導入や女性管理職登用の推進を図っていく方針である。

- 多様な人材の雇用促進（SDG5、8）

同社では高度外国人人材の雇用やパート従業員の積極活用による雇用機会の創出、様々な働き方のニーズに対応する就業規則等の整備といった取り組みを通じて、多様な人材の雇用を促進し、地域における雇用創出に貢献している。また、女性の活躍機会が多い化粧品等の取り扱う美容業界であり、女性従業員の働き続けやすい職場環境の整備をしている。今後においても、多様な人材が働ける環境の整備、改善に継続的に取り組むことで、地域の雇用を守り、持続可能な地域経済への貢献を強化していく。

これらの取り組みを通じて、社員が健康的で働きがいをもって働ける職場環境を整備し、一人ひとりの成長を促すことが可能となる。

これらのインパクトはUNEP FIのインパクトレーダーでは「雇用」のカテゴリに該当し、社会的側面のPIを拡大し、NIを緩和する。

(5)インパクトニーズの確認

① 日本におけるインパクトニーズ

同社売上の大半は日本国内におけるものであり、国内における SDG インデックス&ダッシュボードを参照し、そのインパクトニーズと同社のインパクトとの関係性を確認した。

本 PIF において特定したインパクトに対応する SDGs のゴールは、以下の 6 点である。

- 「 3 : すべての人に健康と福祉を」
- 「 5 : ジェンダー平等を実現しよう」
- 「 7 : エネルギーをみんなにそしてクリーンに」
- 「 8 : 働きがいも経済成長も」
- 「 9 : 産業と技術革新の基盤をつくろう」
- 「13 : 気候変動に具体的な対策を」

国内における SDG ダッシュボード上では、「9」に関しては「達成に近づいている」とされているものの、「13」に関しては「大きな課題が残る」、「7」、「8」に関しては「重要な課題が残る」、「3」に関しては「課題が残る」とされており、同社の美容関連サプライチェーンの安定化、高度化に向けた取り組み、環境負荷低減への取り組み、多様な人材の活躍できる職場環境形成に向けた取り組みなどが、日本国内におけるインパクトニーズと一定の関係性があることを確認した。



(出典 : SDSN)

② 愛知県におけるインパクトニーズ

同社の事業活動は立地する愛知県を中心に行われていることから、「愛知県 SDGs 未来都市計画」を参照し、愛知県内における SDGs 達成に向けての課題を確認した。

下記の通り、愛知県では「<経済面>あらゆる産業において、イノベーションを巻き起こす力強い産業づくりの推進」、「<社会面>すべての人が参画し、生涯にわたって活躍できる社会を築いていく、企業等で女性が活躍できる環境を作っていく」、「<環境面>多様な主体が連携して生態系を守っていく、企業等と連携しながらカーボンニュートラルの実現にも取り組んでいく」といった課題を SDGs 達成に向け設定しており、同社の美容関連サプライチェーンの安定化、高度化に向けた取り組み、環境負荷低減への取り組み、多様な人材の活躍できる職場環境形成に向けた取り組みが、愛知県におけるインパクトニーズと一定の関係性があることを確認した。

<今後取り組む課題>
(経済面)
○ デジタル化の急速な進展に伴って、産業構造の大きな変化が見込まれる中、自動車産業を始め、 あらゆる産業において、イノベーションを巻き起こす力強い産業づくりの推進 が必要。
(社会面)
○ 今後、人口減少局面に転じるとともに、急速に高齢者が増加。 すべての人が参画し、生涯にわたって活躍できる社会を築いていく ことが課題。
○ 若年女性の東京圏への流出超過が拡大する中で、持続的な発展のためには、若年女性の流入・定着が重要で、 企業等で女性が活躍できる環境をつくっていく ことが課題。
(環境面)
○ 都市化や産業活動により失われた各地域の生態系を再生・回復、維持していくためには、 多様な主体が連携して生態系を守っていく ことが課題。また、我が国随一の産業県として、 企業等と連携しながらカーボンニュートラルの実現にも取り組んでいく ことが重要。

(出典：愛知県第 2 期 SDGs 未来都市計画の概要)

③ 岐阜信用金庫との親和性

◆「ぎふしん SDGs 宣言」

以下の3項目をSDGs達成に向けた重点課題としている。

- (1) 持続可能な地域の経済成長のための活動
- (2) 持続可能な地域産業の基盤構築のための活動
- (3) 持続可能なまちづくりのための活動

◆親和性の確認


本件 PIF の取り組みに際し特定した同社のインパクトである「グローバルな美容関連サプライチェーン安定化への貢献」については、「ぎふしん SDGs 宣言」の(1)、(2)、(3)と、「環境に配慮した事業活動の推進」については「ぎふしん SDGs 宣言」の(2)、(3)と、「社員の働きがい創出と人材育成」については、「ぎふしん SDGs 宣言」の(2)と親和性があり、相互に協力しあうことで、「経済」「社会」「環境」の3つの側面に渡り、持続可能な開発に関する枠組みとして、良質な効果が発生するものと思われる。

以上から、本 PIF の取組みは追加性のある PI 創出支援を行うものであり、その本源的目的との合致を確認したうえで SDGs 達成に向けた資金需要と資金供給とのギャップを埋めることを目指すものである。



4. KPI の設定

特定したインパクトの発現状況を今後も継続的に測定可能なものとするため、先に特定したインパクトに対し、インパクトの種類、インパクトカテゴリ、関連する SDGs、内容・対応方針および目標と KPI を整理、設定する。

■ グローバルな美容関連サプライチェーン安定化への貢献

項目	内容
インパクトの種類	社会的側面においてポジティブインパクトを拡大 経済的側面においてポジティブインパクトを拡大
インパクトカテゴリ	「健康・衛生」「包括的で健全な経済」
関連する SDGs	 
内容・対応方針	<ul style="list-style-type: none"> • 高品質なヘアカラーチャートを提供することでカラー剤等の需要を喚起し、美容業界を活性化 • 海外製化粧品等の輸入代行事業の付加価値を向上させる加工流通の追加対応内容の検討、実行 • 健康をテーマにした機能性表示食品の EC 販売における取り扱い製品の拡大、ブランド認知度向上に向けた販路開拓策の検討、実行
目標と KPI	<ul style="list-style-type: none"> • 2028 年 3 月期までに、全社売上高 10 億円を達成する。 • 2028 年 3 月期までに、ヘアカラー関連製品の海外売上高 1 億円を達成する。 • 2028 年 3 月期までに、健康をテーマにした機能性表示食品の EC 販売売上高 5 千万円を達成する。

■環境に配慮した事業活動の推進

項目	内容
インパクトの種類	環境的側面においてネガティブインパクトを緩和
インパクトカテゴリ	「気候」
関連する SDGs	 
内容・対応方針	<ul style="list-style-type: none"> CO2 排出量の現状把握を通じた、継続的な改善活動、省エネ活動の実行
目標と KPI	<ul style="list-style-type: none"> 2026 年 3 月期までに SBT 認証を取得し、SBT 認証の計画に沿った排出削減を進める。

■社員の働きがい創出と人材育成

項目	内容
インパクトの種類	社会的側面においてポジティブインパクトを拡大 社会的側面においてネガティブインパクトを緩和
インパクトカテゴリ	「雇用」
関連する SDGs	 
内容・対応方針	<ul style="list-style-type: none"> 従業員の意見を取り入れながらの継続的な労働環境の整備、改善 多様な人材が働き続けられる環境の継続的な整備、改善 目標管理制度の導入と運用の開始 従業員のキャリアプラン設定支援の開始、継続的見直し
目標と KPI	<ul style="list-style-type: none"> 2028 年 3 月期まで長時間労働抑制指標として年間平均残業時間 50 時間以内を每期達成する。 2028 年 3 月期において、年間有給取得率 100%を達成する。 2028 年 3 月期において、女性管理職を 1 名増加させる。(現在 1 名)

5. モニタリング

(1)スタッフスにおけるインパクトの管理体制

同社では、白木社長を中心に自社業務の棚卸を行い、本 PIF におけるインパクトの特定、並びに KPI の設定を行った。

今後については、以下の体制を中心とした同社プロジェクトチームが柱となって SDGs の推進、本 PIF で設定した KPI の進捗管理を行っていく方針である。

【モニタリング体制】

統括責任者	代表取締役社長	白木 孝明
-------	---------	-------

(2)当金庫によるモニタリング

本 PIF で設定した KPI および進捗状況については、同社と岐阜信用金庫の担当者が定期的な場を設けて情報共有する。情報共有については、少なくとも年に 1 回実施することに加え、日々の情報交換や営業活動を通じて実施していく。

(3)モニタリング期間

下記の通り融資返済期限と同一期間にて定める。

モニタリング期間 (返済期限)	5年間 (2029年1月10日)
--------------------	---------------------

【留意事項】

1. 本評価書の内容は、岐阜信用金庫が現時点で入手可能な公開情報、株式会社スタッフスから提供された情報や同社へのインタビューなどで収集した情報に基づいて、現時点での状況を評価したものであり、将来における実現可能性、ポジティブな成果等を保証するものではありません。
2. 岐阜信用金庫が本評価に際して用いた情報は、岐阜信用金庫がその裁量により信頼できると判断したものであるものの、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。岐阜信用金庫は、これらの情報の正確性、適時性、網羅性、完全性、および特定目的への適合性その他一切の事項について、明示・黙示を問わず、何ら表明または保証をするものではありません。
3. 本評価書に関する一切の権利は岐阜信用金庫に帰属します。評価書の全部または一部を自己使用の目的を超えての使用（複製、改変、送信、頒布、譲渡、貸与、翻訳及び翻案等を含みます）、または使用する目的で保管することは禁止されています。